

企業名	株式会社 日本水道設計社 技術開発部
連絡先	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-18 TEL : 03-3292-8431
<b>官民連携の実績等（このような取組みが出来る、又は、実施している。）</b>	
<p>(株)日本水道設計社は、昭和 34 年 10 月に設立し、以来 50 数余年にわたり環境分野及び上下水道分野、工業用水道等の社会インフラ整備に携わってきました。近年の水事業の高度化と多様化に応え、水のエキスパートとしてこれまでに高度な技術力を蓄積しています。</p> <p>具体的には、「水のコンサルタント」として、水環境計画、水道事業基本計画、各種施設の計画・設計・施行・管理・維持管理等であります。今後につきましては特に、上下水道事業経営のための施設更新や経営マネジメント及び海外水インフラ事業へとコンサルタント業務を拡大深化させて行く予定です。</p> <p>弊社は、水に関する社会インフラ整備に特化したコンサルタントとして事業展開していますが、特に水道施設の面的整備については弊社独自開発のソフトを有する強みを用いての業務処理が可能であり、フットワークを持ち味とする「水コンサルタント会社」であります。</p> <p>また、以前より海外事業に関心を持ち、弊社としての実績を重ね、今後の事業展開を考えています。このような背景から、現在、社内の体制整備も含め、実績づくりを率先して進めています。</p> <p>その手段として本「官民連携推進協議会」に参画させていただき、国内外の情報収集などから研鑽を重ね、各方面での水ビジネスに積極的に参画して行きたいと考えています。</p> <p>上下水道など「水ビジネス」は、これまで公共財として捉えられていましたが、昨今の官民連携による海外展開への各種動きもあり、「第三セクター」、「海外展開プラットフォーム」、「民間企業等の各種取り組み」等に積極的に参画し、弊社の持つ技術・経験を国内外の都市環境、上下水道問題等へ貢献したいと考えます。そのためには、企業の信頼性、企業の技術力等、キャパシティービルディングを高めることに勤めて行きます。</p> <p>官民連携やコンソーシアムへの動きは、現代社会としては一般的であり、日本国内外の社会情勢の変化に見合った体制づくりが必要であると考えます。弊社としては、以前より「SWACO」を立ち上げていますが、既成の体制を常にリニューアルし、リチャップルしながら新感覚を導入した新体制を構築して行きたいと考えています。</p>	
<b>水道事業者等への要望、官民連携における課題</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 官民のリスクのあり方と社会制度との係わりについての検討</li> <li>2. 事業のあり方等を熟知するための上流計画（基本構想又は基本計画）への参入</li> <li>3. 財政・運営効率等、VFM の検討、BCP を重視した検討</li> <li>4. 地域への還元策（地域還元）他</li> </ol>	

